



香取の障がい者と雇用

～香取の年輪ネットワーク創り～
第2号

社会福祉法人ロザリオの聖母会
障害者就業・生活支援センター
香取就業センター

〒289-2241

千葉県香取郡多古町多古694

TEL 0479-74-8331

FAX 0479-74-8332

E-mail katori-sc@rosario.jp

多古町からの情報発信！！

今回は多古町にあります社会福祉法人榎の実会 ひかり学園の武藤園長のご協力を頂きました。私たちの地域にある大切な資源です。障害のある方の支援を長く行い、そしてこれからの地域移行に向けて取り組んでおります。ご紹介させていただきます。

社会福祉法人 榎の実会



ひかり学園の取り組みについて

ひかり学園 園長 武藤直樹

ひかり学園は平成4年、知的障害者入所厚生施設(定員50名)として開所し、早いもので20年目を迎えました。振り返ると障害者自立支援法が施行された平成18年以降の事業拡大が急激でした。

まず、平成18年3月に法人最初のグループホーム(現共同生活介護事業＝ケアホーム)である白貝ホーム(定員4名)を開所しました。平成19年4月には2番目のケアホームとして白貝ホームⅡ(定員4名)を開所しました。

この2つのホームの利用者は町内の在宅障害者の日中活動の場として、通所事業所であるひかり学園アネックス(定員20名、生活介護及び就労継続支援B型の多機能型事業所)を、同じく平成19年4月に開所致しました。

その後、町内2か所(平成20年1月南中ホーム開所、平成21年4月東松崎ホーム開所)と成田市に1か所(前林ホーム平成22年4月開所)計3か所を設置(すべて定員4名)し、現在のホーム合計定員は20名(男性12名、女性8名)になりました。

この間、平成21年3月には新作業棟(ひかり工房)を建てました。

ひかり学園本体は平成23年4月に新体系へ移行しました。日中活動は生活介護60名、就労移行支援12名、計72名の定員となりました。日中一時支援を含めて、地域からの通ってくる利用者は約40名のとなり、地域における通所施設存在感が増してまいりました。

障害者自立支援法は廃止が確定しています。新法である障がい者総合福祉法(仮称)の概要は中々見えてきませんが、障害者自立支援法であれ、障がい者総合福祉法であれ、キーワードは「地域」かと思います。幸いにも、香取圏域では香取グループホーム支援センター、中核地域生活支援センターがあり、地元においても多古町障害者自立支援協議会があり、この4月には香取就業センターも開所するなど地域の社会資源は充実してきています。ひかり学園は、こうした資源と連携しながら新法施行後の福祉サービスを創造していきたいと思っています。皆様の一層のご協力とご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

《香取就業センターの紹介》



まだ歩き始めたばかりですが、これが私たちの事務所です。多古町社会福祉協議会(駐車場)から徒歩1分の場所にあります。近くにお越しの際にはぜひお立ち寄り下さい。

《スタッフ紹介》



立花 沙由里 (センター長 主任就業支援担当者)

4月1日より香取圏域を中心に障害のある方の就労支援、相談業務を行わせていただきます。障害のある方が地域で安心して働き続けられる様に、企業とご本人様へのサポート、そして関係機関と連携を図って活動を行っていきたくと思っています。これから作り上げていくセンターとして、皆様からの色々なご意見を頂けたらと思います。今後ともよろしくお願い致します。

平野 秀樹 (就業支援担当者)

一つ一つ着実に成長して行きたいと思っています。皆様から信頼される存在になりたいです。宜しくお願い致します。

久保木 真澄 (生活支援担当者)

4月1日より香取就業センターに配属となりました。早く地域の皆様に顔と名前をおぼえて頂ける様頑張りたいと思っています。宜しくお願い致します。

菅谷 伸子 (事務員：生活支援担当者)

入社したばかりで何もわかりませんが、皆様に指導いただいて一日も早く一人前の仕事出来る様頑張りたいと思います。

《研修会等のご案内》

第5回月丘サロン

平成23年5月9日(月)午後7時～9時まで
場所：月丘窯(香取郡多古町多古2403)
テーマ：障害者就業・生活支援センター

香取就業センターについて(今後の取組・障害者雇用の事)

参加申し込み：TEL 0479-74-8331 FAX 0479-74-8332

4月1日より開所いたしました、「香取就業センター」の活動計画について、そして障害者雇用の事例などを踏まえてお話をさせていただきます。

全国就業支援ネットワーク 第13回 定例研究会・研修会

平成23年6月24日(金) オプション基調講演 「なぜ支えるのか。どう支えるのか」
6月25日～26日 第13回全国定例研究会・研修会

「2000年当時目指していたもの～障害者雇用施策の原点～」

場所：大阪YMCA国際文化センター(大阪市北区梅田3-4-5)

今年は、就業生活を支える事の原点に立ち返り、障害者就業・生活支援センターの前身である、幹旋型の障害者雇用支援センターなどの制度化に携わった元労働省障害者雇用対策課調査官の依田晶男氏より、その当時から10年たった今を検証し、これから目指していくべきものをご講演頂きます。

この度の東日本大震災において被災された全ての方々から心からお見舞い申し上げますとともに、一日でも早く復旧し、平常な日常が戻りますようお願い申し上げます。

新年度を迎えて一月が経過しました。香取就業センターとしても貴重な立ち上がりの一ヶ月だったと思います。

この一ヶ月間は広報活動を主に取り組んできました。このニューズレターについても広報活動の一つだと思えます。今後も、勢力的に広報活動を展開し、より多くの人に香取就業センターを知ってもらい、香取圏域の資源として住民の皆様に対して活躍が出来る様に着実に成長して行きたいと思えます。今後ともよろしく申し上げます。また、皆様からの掲載にあたってのご意見やご要望がございましたら是非ご連絡ください。